

祝祭日には国旗を掲揚しましょう

敬神尊皇 **黎明**



明 報 恩 感 謝

監修/日刊ひぐらし 〒151-0071東京都渋谷区本町1-30-18-107 <http://www.higurashi.net/> 第0073号
護國青年會議機関紙 <http://www.gokoku.net/> 発行人/山本修三 編集人/戸出蒼流 平成22年9月25日

反日の反日による反日のための内閣

内閣改造を終えた菅は、自ら「有言実行内閣」と命名し、得意満面な笑顔で大見得を切った。しかし、改めて名簿に目を通して見ると、とてもじゃないが「有言実行内閣」と呼ぶには程遠く、まさに反日の反日による反日のための「反日実行内閣」である。無為無策な菅を操り、内閣を牛耳る仙谷由人売国官房長官主導の日本解体ショーの幕が開いた。

ご静養を妨害した菅と仙谷

今月15日、天皇皇后両陛下は、ご静養のため葉山御用邸に入られた。両陛下は19日までご静養され、17日には秋篠宮殿下ご一家も合流され、4歳になられたばかりの悠仁親王殿下と水入らずの時間を過ごされるご予定であった。



しかし、続投が決まった菅は、17日に改造を強行し、ご静養中の陛下を新閣僚の認証式のために皇居へ呼び戻すという暴挙に出たのである。

この組閣スケジュールを描いたのは仙谷であり、菅と仙谷の大逆無道な行為は、言語道断で絶対に許されない不敬行為である。

両陛下のご静養を妨害したことは、菅内閣がルーピー鳩山内閣にも増して反日的で、ご皇室を軽視する姿勢が強いことを露呈した。

真っ赤に染められた『日本丸』は何処へ行くのか：取舵

いっばい、支那大陸に向かい亡国の海へ出航した。

留任したゲバ棒官房長官

希代な反日内閣である菅改造内閣の中でもひと際異彩を放っているのがゲバ棒官房長官こと売国奴・仙谷由人である。首相の菅や仙谷が学生時代、全共闘の過激派リーダーとしてゲバ棒(ドイツ語で暴力を意味するゲバルト)の略でデモや闘争の際に武器として用いた角材)を振り回して活動していたことは周知の事実である。

民主党の有力な支持団体である日教組は、全共闘の流れを汲む赤軍派、中核派、社青同と共闘を組み、日本の教育を墮落せしめた張本人であり、学生時代の仙谷は社青同の大幹部の一人だった。その仙谷をこれ以上のさばらしていたら日本が支那の属国と成り下がる日はそう遠くない。仙谷を速やかに政界から追放しな



仙谷由人 官房長官

ければ日本の明日は無い。

同和利権を貪る松本環境大臣

入閣者の人となりを紹介するNHKニュースは「松本氏は、豊富な政治経験に加え、とりわけ人権問題や部落解放運動に精通していることが評価されました」と、環境大臣として初入閣した松本龍を紹介しているが、選ばれた理由が環境とは全く関係の無い部落解放同盟の指導者だということだから噴飯ものである。



松本は福岡1区選出の衆院議員で、39歳で社会党から立候補し初当選。その後民主党に移り、人権擁護法案の推進者として知られるようになった。また部落解放同盟中央本部副委員長であり、日韓議員連盟の常任幹事を務めている筋金入りの反日議員である。松本の祖父が立ち上げた土建業の松本組は同和を武器に九州屈指のゼネコンに成長し

て行く。親・子・孫3代に亘り同和利権を貪り続ける。それが新環境大臣・松本龍の正体である。

日本海を朝鮮東海と呼ぶ大臣



流暢な朝鮮語を話し、南北朝鮮との交流に異常な意欲を持つ男、それが総務大臣となつた片山善博だ。

片山の総務大臣就任にあたり、メディアは改造人事の目玉として好意的に受け止めているが、温和な顔の裏側に隠された素顔については一切報じていない。

鳥取県知事であった片山は2002年7月、鳥取県と北朝鮮の定期航路開設のために北朝鮮を訪れ、金正日が提唱する主体思想の賛同者がサインする名簿に署名し、帰国後の会見では「日本海」を「朝鮮東海」と呼び金正日に忠誠を誓っている。また2003年には鳥取県の水産会社の漁船が韓国のコテナ船に衝突されて沈没し、一人が死亡し6人が行方不明となり、懸命の捜索が行われている最中に韓国を訪問し、完成したばかりの『日韓友好交流公園』を

紹介し、親韓ぶりをアピールしているが、この衝突事件について抗議はおろか一言も言及していない。悲嘆にくれる遺族の気持ちを逆撫でし、韓国に媚び諂う男が内閣の目玉とは笑止千万である。

なお余談だが、ネットでは片山のカツラ使用疑惑が話題になっている。

国旗に敬意を表さない大臣

菅改造内閣の3閣僚が担当省庁での記者会見場に設置された国旗に一礼しなかったことが物議を醸している。

一礼しなかった不心得者は、片山総務相、鹿野農水相、大島経産相の3人。官邸で行われた閣僚会見では、全員が国旗に一礼して会見に臨んだが、担当省庁で開催された記者会見でも国旗に一礼したのは柳田法相、前原外相、野田財務相、高木文科相、自見金融相の5閣僚のみであった。また細川厚労相、馬淵国交相、松本環境相と海江田経済財政相は、国旗の掲揚さえしていなかった。仮にも日本国の大臣ならば守るべきもの、やらなければならぬことは、国家と国民に対する奉公である。それにも拘らず日本国の象徴である国旗に対して敬意を表さない、または国旗そのものを掲揚しないとは論外で、それほど嫌ならさっさと辞めちまえ、この大馬鹿鹿野郎共。

前代未聞、驚天動地の最悪人事

あの岡崎トミニ子が国家公安委員長就任



つて、こぶしを振り上げ「謝罪しろ、賠償しろ」とシユプレヒコールを繰り返した。この女こそ心の底の底まで反日思想に染まった真正正銘の反日売国議員である。

岡崎は、南朝鮮だけでなく北朝鮮とも深い関わりを持ち2001年7月の参院選の際、朝鮮学校の理事長とパチンコ店の経営者から献金を受けて政治資金規正法に違反した過去がある。

この売国奴は「戦時性的強制被害者問題解決促進法案」を提出したり「永住外国人の法的地位向上を推進する議員連盟」に参加するなどして、南北朝鮮から絶大な信頼を受けている。

在日南北朝鮮人が組織する韓国民潭と朝鮮総連が、日本を仮想敵国としていることは間違いない。岡崎が国家公安委員長に就任したことで、この危険な団体にに対し、これまで集めた公安の調査資料が流出する恐れが生じるとともに今後一切情報を得ることができなくなってしまう。日本と日本国民を守ろうとして警察官の職務に就いた若い警察官は、トップの正体が朝鮮半島の手先と知り、覇気をなくしたことだろう。

国家の機密事項が易々と朝鮮人の手に渡るといふことは国家の損失にも繋がる重大な問題である。この最悪な人事は、菅内閣が『反日の反日による反日のための内閣』であることを計らずも露呈した。

旧社会党から民主党設立と同時に移った岡崎トミニ子は、福島瑞穂、辻元清美、千葉景子等とともに反日売国馬鹿女カルテットの一人である。捏造された従軍売春婦問題では朝鮮人の売春婦側に立った言動を繰り返してきたほか、議員としての活動は、日本を貶めることばかりだ。

本来なら公安にマークされるべき者が国家公安委員長と云うのだからシャレにならない。例えて言えば、大泥棒が警察署長になるようなもので到底信じられないことだ。この危険極まりない反日売国奴を国家公安委員長にした菅の首相としての資質を疑う。

無為無策無能宰相の菅直人日本政界の癌・ゲバ棒長官の仙谷由人、同和利権を貪る環境相の松本龍、南北朝鮮に媚びる総務相の片山善博、そして超弩級の反日国家公安委員長岡崎トミニ子、以上4人を即刻辞任させて、日本から追放しなければ、日本は奈落の底へと突き進むこととなるであろう。編集人・戸出蒼流

まずは右の写真をご覧ください。2003年12月、韓国で開催された従軍売春婦を支援する集会で岡崎は「日本軍慰安婦問題を解決するには日本政府が公式謝罪して、賠償しなければなりません」と演説し、在韓日本大使館に向